事業	コード	1857			課コード	0406		会計種別	一般会計	-			予算 <i>σ</i>	D種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 4	「業の概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業						実施計画	iへの	_	5 0 -		②部課名	I面 t中 to to in a l	· 放射能対策室	
		①事業名	個別事業	福島第一原	原発事故に伴う放射	対能汚染問題への対応			位置づ		0	有 〇無	((2) 部課名	環境経済部	・放射能対策室	
		③事業主体	●市 ○その他(平成26年度 ~)	④対象地区		□我孫子 □天王台		□湖北	□新木 	□布佐 ■全市		
(1)事業	概要	⑤事業期間							⑥担当職員		(当 初) 34,		3 人 4,942 千円	(換算人数 (うち人件費	2.85 人)		
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年度		(変更後)		千円	(うち人件費	千円)		
		⑧施策の位置づけ	施策		12203	重点プロジェクト	重点3		基本計画地	也区別		有 ●無		部門別計画への	(計画名)		
		②肥果の位置 リリ	コード	- L 7 +604AV		への位置づけ			計画への位	-			日の石中土田	位置づけ		· 西梅七体归十 7	
(2)目的		施策目的 · 展開方向	原発事故による放射能汚染に対する市民の不安を解消し、誰もが安心してくらせるよう、放射 処特別措置法に基づく第二次放射性物質除染計画に沿って、学校や保育園、幼稚園、公園などの利用する施設を中心に速やかな除染を実施するとともに、きめ細かい放射線量測定を行いす						事業目的		本市における加	双射線に対する巾	氏の不安を解	消し、もつて市氏	民の平穏な生活環境を確保する		0.
		JA(1017311-3				を実施するとともに、きめ細かい <u>)</u> 放射線量や積算放射線量など測定・					・放射能対策会	会議の開催	・市民等	からの放射線量測	定要望への対	才応	
			の進行管理	里、放射線量	量の低減対策の相談	淡など総合的な放射能対策を推進*	する。		当該年	度		側定器の貸し出し R団体等が行う除		談			
(3)事業	中容	内容							執行計					東京電力などへの	要望活動		
(J) 	n t	l h #									+D+1 0		III. Mr.L.				
									当該年 活動結果	·度	市氏などへの湯	側定器の貸し出し	1十致		単位	性 型	
(4)達成	目標(期待する成果)				達成目標	票(期待する成果)			指標種						単位		(6)目標値
	(開始)年度	放射能に対する市	民の不安が軽	圣減している					直接		市民の年間被は	が ばく量を 1 m S v			%	0	
3 年		放射能に対する市民の不安が解消されている。							直接		市民の年間被は		%	0	10		
	(概ね5年後)	放射能に対する市民の不安が解消されている。									市民の年間被は						
取料	(概ね5年後)					よる健康への影響について市民の	不安が残っている。『	草島の市・千葉	直接						%	0	10
(7)事業	実施上の課題と対応	県9市と連携し、				, oka, o, o, o a i i i i i i i i i i i i i i i i i i	12022	(m) 0 11 1 7 1	代替案核	食討	0	有 〇無					
			平成25	5 年度		Ξ	平成26年度		<u> </u>		平成	27年度			平成	28年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政 内 容	金額(-	F円) 実績値	直(千円)		内 容		金額(千円)	政	内 容	!	金額(千円)
		臨時職員賃金			12, 651	臨時職員賃金		4, 217		臨時職員			4, 21				
		臨時職員共済費 * 旅費	í.		1, 954 30	臨時職員共済費 * 旅費		660 30	*	臨時職員 旅費				80			
		*:消耗品費 *:測定器校正費			998 3, 822			450 2, 722		消耗品費測定器校			45 3, 86				
		* 測定器免責料 * 測定器保険料			50 245	* 測定器修繕料		92 104	*	* 測定器修				92			
	実施内容	* 放射線量測定業			6, 067	,		162	* 備品購		、費(積算線量i	+)	16	62			
(8)施行	事項費用	*:放射線量低減效 *:燃料費		92 12 95					*:自動車車 		#快 代		9	96			
		*:有料道路使用料 *:自動車車検代	ł														
		* 除染面積測量委			2, 500 31, 604												
		100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	7.4		01,001												
	予算(済)額	<u>:</u>	計		137, 400	<u></u> : 合 計		8, 437			合 計		9, 67	12	合 計		(
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		100 % 0 %	132, 300	補助率 補助率	0 %	0		甫助率 甫助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9) 財源	記信	充当率		0 %	5, 100	充当率	0 %	0 8. 437		6当率		0 %		0 充当率		0 %	
	その他の財源	□特会 □受益 □]債務 □基金	€ □その他	. 0	□特会 □受益 □債務 □基金		0		特会 □	受益 口債務 口	基金 口その他		0 □特会 □受	益 口債務 口	基金 口その他	(
(10) 人	換算人数(人) 正職員人件費				2. 85 26, 505			2. 85 6, 505					2. 8 26, 50				(
(10))(嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				14, 605			0 4, 877					4, 87	0 77			(
事業費(予算(済)額+正職員人件費) 立費用		54.04-7	T (#	163, 905	00.007		4, 942					36, 17	17			(
	業費/活動結果指標)	\	54. 64千月	7/14		69.88千円	1/ 1+										
2. =	「業の評価 (DO+CHECK	J															
								- 1									
	評価項目	大点 Mr. 压 7 上 96	57.o.±#	- 64 - 46 - 11 - 3		方評価			@ * ********	- 		価(評価結果に	応じ、改善案	経検討(拡充も含む	;))		改善検討
		が確認され、市民	の不安が広か		された放射性物質	↑ 評 価 こより、約200キロメートル離 肖し、市民が安全に安心して生活:			①事前確認で ②事前確認で				応じ、改善案	を検討(拡充も含む	3))		
	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)		の不安が広か		された放射性物質	こより、約200キロメートル離		対策を O	②事前確認で	の想定と	iおり iおりでなかった		応じ、改善案	を検討(拡充も含む	3))		改善検討 〇要 〇不要
	事業が今必要である理由・	が確認され、市民	の不安が広か		された放射性物質	こより、約200キロメートル離		対策を O	②事前確認で	の想定と	iおり iおりでなかった	È	応じ、改善案	接討(拡充も含む	5))		O要
	事業が今必要である理由・	が確認され、市民 推進する必要があ	の不安が広か る。 I P O 、市民	がっている。 団体等では	された放射性物質(市民の不安を解) 実施できない	こより、約200キロメートル離		② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企業、	の想定と した理由。 NPO、	だおり だおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でに	なかった原因>		が 接続 (拡充も含む の具体的な内容・		= >	O要
必	事業が今必要である理由・	が確認され、市民 推進する必要があ 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	の不安が広かる。 IPO、市民で市が実施す 体が市しかな	がっている。 団体等では なことが定	された放射性物質(市民の不安を解) 実施できない	こより、約200キロメートル離 消し、市民が安全に安心して生活:		② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	②事前確認で 思定どおりとし ①民間企業、 ②市が主導で ③市が先導役	の想定ど した理由。 NPO、 進めなけ となった	ざおり ざおりでなかっ <i>†</i> /想定どおりで	さなかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった				1 >	O要
必 要	事業が今必要である理由・	が確認され、市民 推進する必要があ 〇①民間企業、「 (理由) 口法令等 口提供主 口その他	の不安が広か る。 IPO、市民 で市が実施す 体が市しかな	がっている。 団体等では! けることが定 い	された放射性物質(市民の不安を解) 実施できない とめられている	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イ		会対策を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企業、 ②市が先導で の促進された ④市の支援が	の想定ど した理由/ NPOなけた さとなった に び策・施	がおりでなかっか 一想定どおりで 市民団体等では ければ実効性がか こことで市民へも 態策の目標の実践	さなかった原因> なかった原因> は実施できなかっ なかった き及が一層				3>	〇要 〇不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民 推進する必要があ ○①民間企業、ト ○①民間企業、ト □ は □ に □ に □ で ○②自治体である (理由) ■市が主	の不安が広か IPO、市民 で市が東しかな 市が推進する ですで進めるこ	がっている。 団体等では! けることが定い べきであることにより実	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない とめられている	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:		O	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企主等導役 のではの支になる。 ②市がたさを受いたが、 のサービススの のサービススの	の想定と した理由/ N P のなっ ・ 強とな ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	がおりでなかっか 一想定どおりで 市民団体等では ければ実効性がか こことで市民へも 態策の目標の実践	となかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した				3>	O要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	が確認され、市民 推進する必要があ ○①民間企業、ト (理由) □提供の他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実)	の不安が広か IPO、市民 で市が東しかな 市が推進する ですで進めるこ	がっている。 団体等ではは することが定 い べきである ことによりまり	された放射性物質(市民の不安を解) 実施できない とめられている	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:			②事前確認で 限定どおりとし (②) 民間を主き導いたさきでは、 (②) では、 (②) では、 (②) では、 (②) では、 (②) では、 (②) では、 (②) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (③) では、 (④) では、 (○) では、 (の想定といれた。 い進と、政準安 のはった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	だおりでなかった 才想定どおりで 市民団体等では かれば実効性がた こことで市民へも 高策の目標の実現された。	となかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した				3 >	O要 〇不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民 推進する必要があ 〇①民間企業、「等 (理由) □提供の他 ●②自治体であ主。 「中市が実」 サーヴを、「中市が実」	の不 ア O の IP 市が市 大 実し 進るすさ では では では では では では では では では では	がっている。 団体等では けることが定 い べきである ことにより い	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない とめられている	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:			②事前確認で 息定どおりとし ①民間企業、導導化さき接入ない。 (④市のセピスの ⑥サーグリーの他	の想定といれた。 い進と、政準安 のはった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	だおりでなかった 才想定どおりで 市民団体等では かれば実効性がた こことで市民へも 高策の目標の実現された。	となかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した				3>	O要 〇不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民 推進する必要があ 〇①民間企業、「等 (理由) □提供の他 ●②自治体であ主。 「中市が実」 サーヴを、「中市が実」	の不。	がっている。 団体等ではますることが定 い べきであることによりまり ことによりまりり ることによる こより政策・	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない とめられている を効性が得られる り、良質で安定した	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的		②事前確認で 息定どおりとし ①民間が主先さ支援スト のでは、できるでは、 のでは、	の R D D D D D D D D D D D D D	だおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でに れば実効性がか こことで市民へ 高策の目標の実 まされた まとれた まとなれた	をなかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた		の具体的な内容・	必要性の理由		O要 〇不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民 推進する必要があります。 〇①民間企業、「等 位法会供をしている。 〇②自治体である。 (理由) 目市がままりますができます。 中間では、「は、できない。」では、できない。」では、「は、できない。」では、「は、できない。」では、「は、できない。」では、できない。」では、「は、できない。」では、できない。」では、「は、できない。」では、できない。」は、できない。。」は、は、できない。。」は、できない。。」は、できない。。。」は、は、	の不。 IP 市が市市が推進の共正とに で体がが推め供証こる ・ である。 ・ では、	がっている。 団体等ではますることが定 べきであるりよりにとによらことにとにより政策・ 動の内容	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない とめられている を効性が得られる り、良質で安定した	により、約200キロメートル離 消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	だおりでなかった 才想定どおりで 市民団体等では かれば実効性がた こことで市民へも 高策の目標の実現された。	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施	3の具体的な内容・ 参加・協			O要 〇不要
必要性(2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民 推進する必要があ 〇①民間企業へ等主他のは法人のでは、一日のでは、「日本のでは、	のる。 IPで体 市市が推進の供証こる Pで体 市市がが推り供証こる 参 民民ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	パっている。 団体等ではたまい ではたまい べきにとにもい の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 ののの のの ののの の	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない とめられている を効性が得られる り、良質で安定した	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施 〇①当者 〇②当者	の具体的な内容・ 参加・協 切期待した以上 切期待したとおり	必要性の理由		O要 〇不要
必要性(2)参加・協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	が確認され、市民・ 推進する必要 ** 、	のる。 IPで体 市等施ス援図 では、	がって はない べきにとい 政 有有有携 でいが できる よう まりよ 策・の ちゅうり してい ない からり してい ない からり してい ない からり してい ない からしてい ない からしてい ない からしてい ない からし からし かんしゅう しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゅん しんしゃん しんしゃん しんしゅん しんしゃん しんしゅん しんしゅん しんしゅん しんしゃん しんしん しん	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施 〇①当社 〇②当社	参加・協 の期待した以上 切期待したとより 切の期待以下	必要性の理由	容	O要 O不要 O不要 O不要
必 要 性 (2) 参加····································	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、市民・推進する必要を主義を主義を主義を主要を主義を主要を主義を主要を主要を主義を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を主要を	のる。 IPで体 市等施ス援図 では、	がって はない べきにとい 政 有有有携 でいが できる よう まりよ 策・の ちゅうり してい ない からり してい ない からり してい ない からり してい ない からしてい ない からしてい ない からしてい ない からし からし かんしゅう しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゅん しんしゃん しんしゃん しんしゅん しんしゃん しんしゅん しんしゅん しんしゅん しんしゃん しんしん しん	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施 〇①当社 〇②当社	の具体的な内容・ 参加・協 切期待した以上 切期待したとおり	必要性の理由	容	O要 O不要 O不要 O不要
必 要 性 (2) 参加····································	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、市民・推進する必要があります。 〇①民間の企業へ等主化のでは、一日・日本・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	のる。 IPで体 市等施ス援図 では、	がって はない べきにとい 政 有有有携 でいが できる よう まりよ 策・の ちゅうり してい ない からり してい ない からり してい ない からり してい ない からしてい ない からしてい ない からしてい ない からし からし かんしゅう しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゃ しんしゅう しんしゅん しんしゃん しんしゃん しんしゅん しんしゃん しんしゅん しんしゅん しんしゅん しんしゃん しんしん しん	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施 〇①当社 〇②当社	参加・協 の期待した以上 切期待したとより 切の期待以下	必要性の理由	容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性(2)参加・協市工	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、東が確認され、東が確認され、要が確選する必要なよの。 〇①民間ロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ	のる。 IPで体 市等施ス援図 では、	がって はない べきにとい 政 有有有携 でいが できる よう まりよ 策・の ちゅうり してい ない ちゃっかっ かっちゃっかっ かっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっか	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射値		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	の 想理 P B P B B C C C C C C C C C C C C C	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実施 〇①当社 〇②当社	参加・協 の期待した以上 切期待したとより 切の期待以下	必要性の理由	容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性(2)参加・協市工	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、東が確認され、東が確認され、東が確立する必要である。 〇①民間ロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ	のる。	がって はない できない べきない かく ちょり かく ちょい べき でよに み の りりり ていた ことも り 次 なりより 策 中で いっぱい かく かんりょう かんしょう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう はいかん かんしゅう はいかん かんしゅう しゅう しゅう しゅう かんしゅう はいかん しゅう はい かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	のした Number Num	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで 市民 標の 実際 まままれた 会基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施 〇①当者 〇②当者 <期待し	参加・協 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり の期待したとおり である。 一般 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理由	容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、表が確認され、表が確認され、表が確定する必要な法と、表示を主性のでは、表示を注意にないる。	のる。 IPで体 市等 で、	がって はない できない べきない かく ちょい べきとし 政 内 りりり ていた こと は 策 容 の りりり ていた かんり	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 工夫の具体 自治会や市民団体等が行う、放る。	がおくれるよう放射的		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	のした Number Num	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性へ 電気された 会基盤が確保され	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施	参加・協 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理	必要性の理由 働の程度・内 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	が確認され、表が確認され、表が確認され、要が確認され、要が不可能である。 〇①民間 □□ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③	のる	がって はない べきでにとい 動 有有有携し ではた ありまり 年 の りりり ていか 容 の りりり ていか 高りまり 第一番 では 第一番 できた の かりり できた いっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ は	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 工夫の具体 自治会や市民団体等が行う、放る。	がおくれるよう放射的		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	のした Number Num	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性へ 電気された 会基盤が確保され	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施 ○①当者 ○②当者 ○③当者 <期待し ○①想別 ○②割替	を加・協 の関係的な内容・ 参加・協 の期待した以上 の別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 環 な	必要性の理由 動の程度・内	容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	が確認され、要が確進するとのでは、	のる	がって はない べきでにとい 動 有有有携し ではた ありまり 年 の りりり ていか 容 の りりり ていか 高りまり 第一番 では 第一番 できた の かりり できた いっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ は	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 工夫の具体 自治会や市民団体等が行う、放る。	がおくれるよう放射的		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	のした Number Num	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性 へき 気きれた 会基盤が確保され の具体的な内容 られる場合には	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施 ○①当者 ○②当者 ○③当者 <期待し ○①想別 ○②割替	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり でなった理 ではなった理 ではなった理 ではなった理	必要性の理由 動の程度・内	容	O 要
必要性 参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	が確認するとのでは、	のる	がって はない べきでにとい 動 有有有携し ではた ありまり 年 の りりり ていか 容 の りりり ていか 高りまり 第一番 では 第一番 できた の かりり できた いっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ はっぱ は	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 工夫の具体 自治会や市民団体等が行う、放る。	がおくれるよう放射的		②事前確認でしています。 思定どおりとし、 楽導導れたが会さを受けたが、 のサービビルの内での他の内で、 での他の内で、 実施した参り	のした Number Num	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性 へき 気きれた 会基盤が確保され の具体的な内容 られる場合には	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施 ○①当者 ○②当者 ○③当者 <期待し ○①想別 ○②割替	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり でなった理 ではなった理 ではなった理 ではなった理	必要性の理由 動の程度・内	容	○
必要性参加・協働の工夫環境へ 環境へ	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	が確違する必のでは、不等主他では、不等主他では、できません。 「理由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国	のる	パー 団ない べきになよ 動 有有有携 ではだ るまりは 策を おりよ 策を 容 いっぱだ まり 次 内 りり ていか ない かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない きめられている を対性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がある。		②事前確認でし、 とし、 とし、 とい、 にの、 とい、 とい、 にの、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 にの、 とい、 とい、 にの、 とい、 にの、 とい、 にの、 とい、 にの、	のした R A E E Oなっ・確供 P B A E P Oなっ・確供 M A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性 へき 気きれた 会基盤が確保され の具体的な内容 られる場合には	なかった原因> は実施できなかっ は実施できなかっ はないなが一層 見に貢献した れた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実施 O①当社 O②当社 マリカ マリカ	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり でなった理 ではなった理 ではなった理 ではなった理	必要性の理由 動の程度・内	容	○
必要性 参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	が確認するとのでは、	のる	パって はない べきにとい 政 有有有携 が視 い べきにとい 政 容 もありよ 策 ぞ のりりてい かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	された放射性物質 市民の不安を解 実施できない をめられている を効性が得られる り、良質で安定した 施策の目標の	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 工夫の具体 自治会や市民団体等が行う、放る。	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がある。	対策を ○ ○<	②事前確認でし、	の した Z 進と: 政準安 / 加働が 実施 に	おりでなかった。 想定どおりで 市民団体等でがれませんことで 市内には実市 民団体 特性民 の実践をれた確保 される はない ない な	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた 「 はく は今後、 はその内容)	た <市実施 ○①当者 ○②当者 ○②当者 ○②割者 ○②割替 ○②割替 ○②割替 ○②割替 ○②割替 ○②割替 ○○②割替 ○○②割替 ○○○③割 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり でとより でなった理 ではよりでなかった。	必要性の理由 動の程度・内	容	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポル・協働の工夫 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	が確認され、要が確認され、要が確認され、要が確認され、要が保護である。 「理由」 「理由」 「日本 で が が で で が が で で で で で で で で で で で で	のる	がって は で	きれた放射性物質で 市民の不安を解え 実施できない。 をあられている に関するとした。 できない。 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がある。	対策を ○ ○<	②事前確認でし、 とし、 とし、 とい、 にの、 とい、 とい、 にの、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 にの、 とい、 とい、 にの、 とい、 にの、 とい、 にの、 とい、 にの、	の し Right Name Name Name Name Name Name Name Name	おりでなかった 想定 どおりで 市 民団体等でが 市 民団体等でが こことで 市れば実効性 へき 気きれた 会基盤が確保され の具体的な内容 られる場合には	は実施できなかった原因> は実施できなかった は実施できなかった が一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	た <市実施	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり でとより でなった理 ではよりでなかった。	必要性の理由 働の程度・内 豊由/期待以T 養への配慮 た	容	〇 要要要 〇 O 要要要 〇 O 不要要要要 〇 O 不要要要 〇 O 不要要要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポル・協働の工夫 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) その参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	が確違する必のでは、不等主他では、不等主他では、できません。 「理由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国由」の「国	のる	が 団	をれた放射性物質 実施できない。 実施られている を効性が得できない。 を効けれている。 を効けれている。 を効けれている。 を対し、 をがし、	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: < その他の内容 >	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がある。	対策を O(< 型	②事前確認でし、	の し Right Name Name Name Name Name Name Name Name	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等でがへき 市れば実効市民の実験である。 一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、	は実施できなかった原因> は実施できなかった は実施できなかった が一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	た <市実施	を加・協 の関係をした以上 の別期待したとと の別の別の期待した以上 の別のの別の の別のの別の の別でなった 理 をどおりでなかった ほ	必要性の理由 働の程度・内 豊由/期待以T 養への配慮 た (因)	容	O
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポル・協働の工夫 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) その参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	が確認され、要が確認され、要が確認され、要が確認され、要が保護である。 「理由) □ 日間 □ 日本 で が が で で が が で で か で で か で か で で か で か	のる Pで体 市導施ス援図 市市市な事 Pで体 すこえぞに 協 画画画連施 のる C C C C C C C C C C C C C C C C C C	がって は で	をれた放射性物質に 市民の不安を解解 実施できないる を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活: < その他の内容 >	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がある。	対策を O(< 型	②事前確認でしています。 思定がおりとしています。 思定がおりとしています。 「全年ではたが、できまずれて、できます。 では、できまずれて、できます。 では、できまずれて、できます。 では、できまする。 では、できますな。 では、できます。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	の し Right Name Name Name Name Name Name Name Name	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等でがへき 市れば実効市民の実験である。 一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、	に なかった原因> は実施できなかっ ままたできなかっ まかった 層 見に貢献した れた 『(又は今後、 まその内容) 『日標標値 未述 〇(②目標 連成し 〇(①想定事業 費 ・	た <市実施 ○①当当 ○②当 ○②当 ○② ○③ ○② ○③ ○② ○③ ○② ○②	参加・協 初期特したとおり 初期特待したとおり の以上となった理 定どおりでなかった にないった原因 成となった原因	必要性の理由 働の程度・内 豊由/期待以T 養への配慮 た (因)	容 ▼であった原因ン	〇 要要要 〇 O 要要要 〇 O 不要要要要 〇 O 不要要要 〇 O 不要要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) その参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	が確違すると、	のる。	が 団	をれた放射性物質に 下市民の不安を解説 実施でもない。 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 を対し、 でもない。 を対し、 を対し、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののできない。 のののでは、 のののでは、 ののできない。 のののでは、 ののできない。 のののでは、 ののできない。 のののでは、 ののできない。 のののでは、 ののできない。 ののでをない。 ののできない。 ののできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののできない。 ののできない。 ののできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののででをない。 ののででをない。 ののでできない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののででをない。 ののでを、 ののでを、 ののでを、 ののでを、	正より、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射館がおくれるよう放射館がおくれるよう放射館を放射線量低減対策活動が内容を対象を関係である。 できない おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	対策を O(< 型)(②事前確認でしています。 思定がおりとしています。 思定がおりとしています。 「全年ではたが、できまずれて、できます。 では、できまずれて、できます。 では、できまずれて、できます。 では、できまする。 では、できますな。 では、できます。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますな。 では、できますなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R L L L X J J J J J J J J J J J J J J J J	おりでなかった 想定 どおりで 市れば実力 作れば実効性に できなれた でいまる はいか では はいか では はいか では はいか では はいか ない ない はい ない	に なかった原因> は実施できなかっ まきながった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 まその内容)	た <市実施 (つ	参加・協 初期待した以上とおり 初期待したと下 の別の期待も以とおり のがあり、た以上となった理 などおりでなかった はよりでなかった原 成となった原因>	必要性の理由 / 動の程度・内	容であった原因ン	〇 要要要 〇 O 要要要 〇 O 不要要要要 〇 O 不要要要 〇 O 不要要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 (2) 市工(体 環い (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	が確違する。 ①① (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	のる	がって は で	をれた放射性物質に 実施できない。 実施できない。 意効性質できない。 意見のは、 意見のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能な対策活動が対策を関係を対策を対策を対しています。 かい のない かい	対策を O(< 型)(② 東京 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R L L L X J J J J J J J J J J J J J J J J	おりでなかった 想定どおりで 市内に関連対している。 市内に関連対している。 市内に関連対している。 市内には、 市内には、 でののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	に なかった原因 > は実施できなかっままかが 一層 見に貢献した に	た <市実施 (つ	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したととおり の以上となった理 定どおりでなかった 活よりでなかった が成となった原因> ● 前の想 ○①事前の想	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以「 竟への配慮 た である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	容 であった原因〉 だについて かった	O
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工体 環い (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) その参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	が確進するとでは、	のる。	がっていた。	まれた民の特性物質に できない を でいる という でいる という でいる にない を でいる にない という でいる にない という は でいる にない という は でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる という は に でいる は に いる は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	により、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能な対策活動が対策を関係を対策を対策を対しています。 かい のない でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいま	 対策を O(本を (を連携す (② 東京 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R L L L X J J J J J J J J J J J J J J J J	おりでなかった 想定 どおりで 市れば実力 作れば実効性に できなれた でいまる はいか では はいか では はいか では はいか では はいか ない ない はい ない	に なかった原因 > は実施できなかっままかが 一層 見に貢献した に	た <市実施 (つ	参加・協 初期待した以上とおり 初期待したと下 の別の期待も以とおり のがあり、た以上となった理 などおりでなかった はよりでなかった原 成となった原因>	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以「 竟への配慮 た である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	容 であった原因〉 だについて かった	〇 要要要 〇 O 要要要 〇 O 不要要要要 〇 O 不要要要 〇 O 不要要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工体 環い (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?	が確進する。 ○①民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	のる。	がっていた。	を市上に放射性物質に 実め を	により、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能な対策活動が対策を関係を対策を対策を対しています。 かい のない でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいま	 対策を O(本を (を連携す (② 東	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R L L L X J J J J J J J J J J J J J J J J	おりでなかった 想定 どおりで 市れば実力 作れば実効性に できなれた でいまる はいまな かない では できなれた でいまれる はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな	に なかった原因 > は実施できなかっままかが 一層 見に貢献した に	た <市実施 (つ	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したととおり の以上となった理 定どおりでなかった 活よりでなかった が成となった原因> ● 前の想 ○①事前の想	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以「 竟への配慮 た である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	容 であった原因〉 だについて かった	〇〇 ○○ 〇〇 ○○ 〇〇 ○○ 〇〇 ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工体 環い (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?	が確進する。 ○①民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	のる	がっていた。	まれた民の特性物質に できない を でいる という でいる という でいる にない を でいる にない という でいる にない という は でいる にない という は でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる にっこう は に でいる という は に でいる は に いる は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	により、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能な対策活動が対策を関係を対策を対策を対しています。 かい のない でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいまし でいま	 対策を O(本を (を連携す (② 東	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R L L L X J J J J J J J J J J J J J J J J	おりでなかった 想定 どおりで 市れば実力 作れば実効性に できなれた でいまる はいまな かない では できなれた でいまれる はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな はいまな	に なかった原因 > は実施できなかっままかが 一層 見に貢献した に	た <市実施 (つ	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したととおり の以上となった理 定どおりでなかった 活よりでなかった が成となった原因> ● 前の想 ○①事前の想	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以「 竟への配慮 た である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	容 であった原因〉 だについて かった	〇〇 ○○ 〇〇 ○○ 〇〇 ○○ 〇〇 ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を をしているか? 制づくり) ほに配慮して事業を進めて、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が確進する。 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「中のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	のる。	がっていた。	まれた民の	により、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がおくれるよう放射能がなりを な対線量低減対策活動 ク ク 「等民間資本の活用者負担 他	 対策を O(本を (を連携す (② 東	のした Z 進と m 政準安 / 加働が 実施 R R R R R R R R R R R R R R R R R R	おりでなかった。	こ なかった原因> は実施できなかっ まなかのが 献した れた (又は今容) 日標値 成 成 業定業 (のの② 想 概 規定 定 事 想 事 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	た <市実施 () () () () () () () () () (参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したととおり の以上となった理 定どおりでなかった 活よりでなかった が成となった原因> ● 前の想 ○①事前の想	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OOO OOO OOO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い. (1) (2) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自標設定は適切か? 目標はを実現する為に 投じる事業費は適正か?	が確進する必能を表しています。 「理由」 □ 1 日本 1 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本	のる	がっていた。	まれた版射性物質に 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではできないいる。 実施のは値にないる。 ではているととは水 助制理託。 は値にない。 は値にない。 はのでは、のでは、 はのではのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのではのでは、 はのではのでは、 はのではのではのではのでは、 はのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのでは	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的 かわな内容 かかけ (と現) で 内容 で ク で ク で で で で で で で で で で で で で で で	 対策を O(を連携す を連携す を 実 を (表) 	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	に なかった原因> は実施できなかっ ま事施っが一層 にた できなかっ がまた。 にないの内容 にない内容 できなかっ にないの内容 にない内容 できなかっ できなかっ にないの内容 にない内容 できなかっ できなかっ にないの内容 にない内容 できなかっ できなかっ にないの内容 にない内容 にはにないの内容 には、事想をできる。 できながる。 できなかっ できなかっ できなかっ にないの内容 には、事想を定れる。 できなの できないできながっ には、事をできながっ できないできながっ できないできながっ には、事をできながっ できないできなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	た <市実施 () () () () () () () () () (が期待待した以と おりり たい 上となった 原 国 を で なかった 原 国 となった 原 国 と で なかった 原 国 と で ない から に から	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い. (1) (2) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を表しているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標で実現する為に	が確進する。 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「中のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	のる	がっていた。。。 では、	まれた版射性物質に 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではいる。 実施のではできないいる。 実施のは値にないる。 ではているととは水 助制理託。 は値にない。 は値にない。 はのでは、のでは、 はのではのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのでは、 はのではのでは、 はのではのでは、 はのではのではのではのでは、 はのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのでは	により、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的 かわな内容 かかけ (と現) で 内容 で ク で ク で で で で で で で で で で で で で で で	 対策を O(を連携す を連携す を 実 を (表) 	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	に なかった原因 > は実施できなかっ ままかった	た <市実施 () () () () () () () () () (が期待待した以と おりり たい 上となった 原 国 を で なかった 原 国 となった 原 国 と で なかった 原 国 と で ない から に から	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い (1) (3)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自標設定は適切か? 目標はを実現する為に 投じる事業費は適正か?	が確進する必能を表しています。 「理由」 □ 1 日本 1 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本	のる	がって (with the control of the contr	をれた放射性物質に 下民の不安をを を かいる を かいる を かいる を でいる を でいる の できないいる の できないいるとととれいい。 の できないい。 の できないい。 の できないい。 の できないい。 の できない。 の できないい。 の できない。 の で	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的 かわな内容 かかけ (と現) で 内容 で ク で ク で で で で で で で で で で で で で で で	 対策を O(を連携す を連携す を 実 を (表) 	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	に なかった原因 > は実施できなかっ ままんできなかった	た <市実施 () () () () () () () () () (が期待待した以と おりり たい 上となった 原 国 を で なかった 原 国 となった 原 国 と で なかった 原 国 と で ない から に から	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3.3	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? の参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) ほに配慮して事業を進めて がっ? 自標設定は適切か? 目標はを実現する為に 投じる事業費は適正か?	が確進すると、「等主他 を主流 できまった。 「等主他 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	のる	がって (with the control of the contr	を市上に放射性物質に 実施でいる を表してきない。 を表してきない。 を表してきない。 を表してきない。 を表してきない。 を表してきない。 を現現適同できない。 ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射的 かわな内容 かかけ (と現) で 内容 で ク で ク で で で で で で で で で で で で で で で	 対策を O(を連携す を連携す を 実 を (表) 	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきながらいた。」 「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た <市実施 () () () () () () () () () (参加・協 初期特したにないという。 を定どおりのでなかった原 を定じおりでなかった原 の②事が前前の切りでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3. 現場	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自標としているか? 目標に配慮して事業を進めて のか? 目標を実費する適正か? 目標値を実現する適にか? 目標が変換ができます。	が確進すると、「等主他 を主流 できまった。 「等主他 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	のる	がって で	を市下 (本)	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能 がおくれるよう放射能 か対線量低減対策活動 の対線量低減対策活動 で内容 ク ・内容 ク ・内容 ・内容 ・大力では、 ・大力では ・大力では ・大力では ・大力で ・大力で ・大力で ・大力で	 対策を 〇(支担 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきながらいた。」 「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た <市実施 () () () () () () () () () (参加・協 初期特したにないという。 を定どおりのでなかった原 を定じおりでなかった原 の②事が前前の切りでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. (1) (2) (3) (3)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 自標としているか? 目標に配慮して事業を進めて のか? 目標を実費する適正か? 目標値を実現する適にか? 目標が変換ができます。	が確進すると、「等主他 を主流 できまった。 「等主他 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	のる	がって で	を市下 (本)	こより、約200キロメートル離消し、市民が安全に安心して生活:	がおくれるよう放射能 がおくれるよう放射能 か対線量低減対策活動 の対線量低減対策活動 で内容 ク ・内容 ク ・内容 ・内容 ・大力では、 ・大力では ・大力では ・大力では ・大力で ・大力で ・大力で ・大力で	 対策を 〇(支担 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援 支援	② 東	の し N Z 進と : 政準安 / 加働が 実施	おりでなかった。	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきなかった。 「なきながらいた。」 「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た <市実施 () () () () () () () () () (参加・協 初期特したにないという。 を定どおりのでなかった原 を定じおりでなかった原 の②事が前前の切りでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原 の②である。 「はないでなかった原	必要性の理由 の程度・内の配慮 た の配慮 を のができる。 のがで	容 であった原因〉 について かった かった	OO OO